

広報

やさと



大縄とび大会

いっぱい楽しんだ？

10月11日、晴天。こちら役場前特設ステージにおいて、第二回子どもフェスティバルが行われ、終日会場はたくさんの人で賑わっていました。主な催し物は、各自、自慢のミニ四駆を持ってきてレースをするミニ四駆大会、力を競い合うアームレスリング大会、フリーマーケットなどなど。会場はあっという間に子どもの世界。あちらこちらで楽しそうな笑い声が聞こえてきました。

1998

10

NO. 520

◇町の人口(10月1日現在) 男15,291人 女15,599人 計30,890人(前月比+8) 世帯数7,987世帯(前月比+2)

豊かな自然を背景に

快適な環境 活力に満ちたまちに



ことし七月に実施しました「住民意識調査」についての集計結果がまとまりました。この調査結果は、現在策定をすすめている第五次八郷町総合計画の後期基本計画に反映させていただきます。

今回の調査の集計結果をもとに、平成五年に実施された「まちづくりアンケート調査」の結果と比較しながら、社会情勢の変化などともに、みなさんの考え方にも変化が表れてきているところなどをお知らせします。

回答率

71.4パーセント

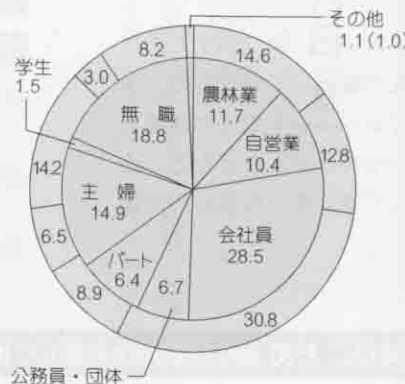
「住民意識調査」は、「総合計画」「都市計画」「ゆう都八郷まちづくり構想」などを踏まえ、二十一世紀に向けて、町の将来の姿をどのように描き、土地利用、産業振興など、どのような方向にすすめることが望ましいのかなど十九項目について、町内の二十歳以上の男女一千九百八十三人の方を対象に実施しました。そのうち、一千四百十六人の方から回答をいただきました。回答率は七一・四％でした。

回答者の性別、年齢別、職業別などの構成は次のような状況でした。

- 【性別】
- ▽男性四五・七％
 - ▽女性五四・三％
- 【年齢別】
- ▽二十～二十九歳 (二三・一％)
 - ▽三十～三十九歳 (二五・一％)
 - ▽四十～四十九歳 (二三・二％)
 - ▽五十～五十九歳 (二五・五％)
 - ▽六十～六十四歳 (八・六％)
 - ▽六十五歳～ (二三・九％)

図1 回答者の職業別構成

内円は今回、外円()内は前回(％)



【職業別】

- ▽農林業 (二・七％) ▽自営業 (二〇・四％) ▽会社員 (二八・五％) ▽公務員・団体職員 (六・七％) ▽学生 (一・五％) ▽パート (六・四％) ▽主婦 (二四・九％) ▽無職 (一八・八％) ▽その他 (二・一％)

豊かな自然に満足 不便でも定住意向8割

図2 町の住みごこち

内円は今回、外円()は前回(%)

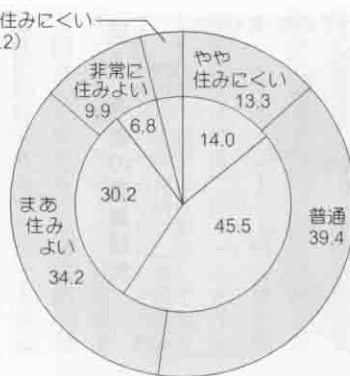


図3 定住意向

内円は今回、外円()は前回(%)

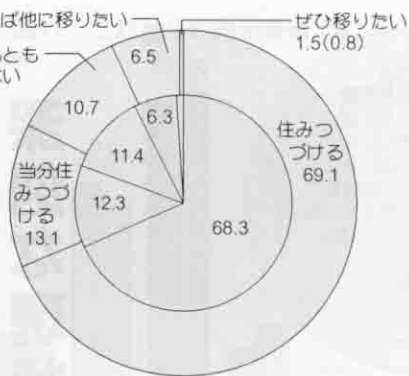


図4 定住したい理由

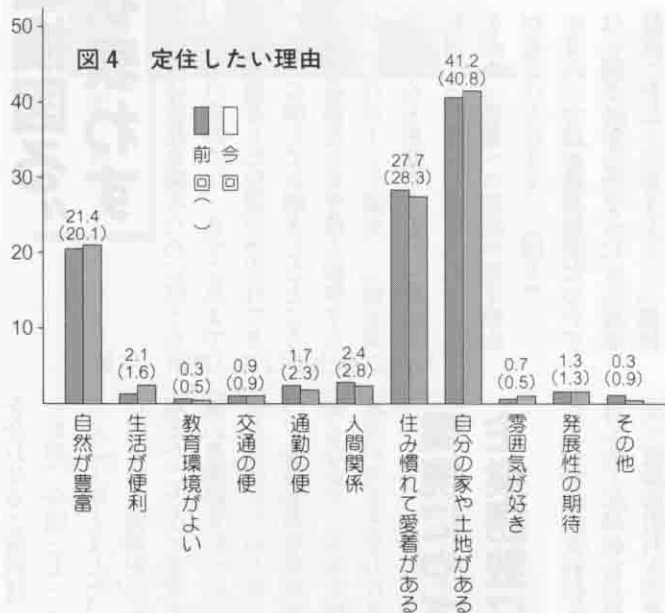


図5 生活環境の満足度



まずみなさんが、八郷町を住みよいと感じているかをお聞きしました。「非常に住みよい」という回答が六・八%で、前回の調査結果と比較すると三・一ポイント減少、「まあまあ住みよい」を合わせると三七・〇%で前回の四四・一%から七・一ポイント減少しました。(図2)

また、これからも八郷町に定住する考えがあるかどうかを尋ねた設問では、「住みつづける」「当分住む」が合わせて八〇・六%。

「住みつづける」「当分住む」という方が、定住したい理由としてあげているのは、「自分の家や土地がある」、「自然が豊富」が高いポイントになっていて、前回より増えています。しかし、交通や通勤の便などは低い状況にあり生活条件は好転しているとはいえず、さらに今後の発展性に期待をもっている方はわずかという結果でした。(図4)

不満度高い 道路や下水処理

みなさんのまわりの生活環境について、どの程度満足しているのかをお聞きしたところ、図5のような結果でした。「自然の豊かさ」はほぼ八割の方が満足していました。また、「豊かな自然」は定住意向の理由としても高いポイントを占めていますので、自然に配慮したまちづくりが必要であるといえるでしょう。

ほかの生活環境に関しては、道路や歩道の整備などの不満度は依然として高く、通勤通学の便、買い物の便、下水の処理などについては、約半数の方が不満を示しています。

保健や福祉サービス、行政情報伝達の項目では、まだまだ高い満足度とはいえませんが、前回の結果と比較すると不満度は減少してきました。これは、保健センターを拠点にした保健指導、高齢者へのデイサービスや介護支援センターなどの委託事業による在宅福祉サービスの理解されてきたとも考えられます。

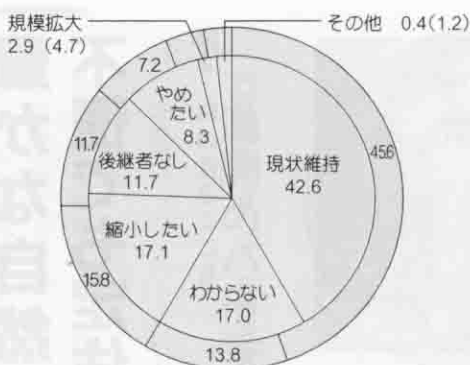
“農業から転換図る” 深刻な現状表わす

図6 農業の将来あり方



内円は今回、外円()は前回(%)

図7 今後の農業経営



内円は今回、外円()は前回(%)

図8 工業の振興方策



図9 商業の振興方策

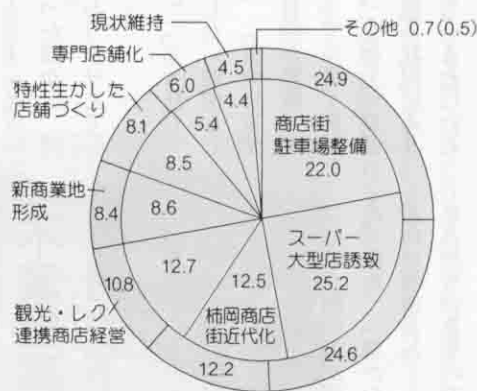
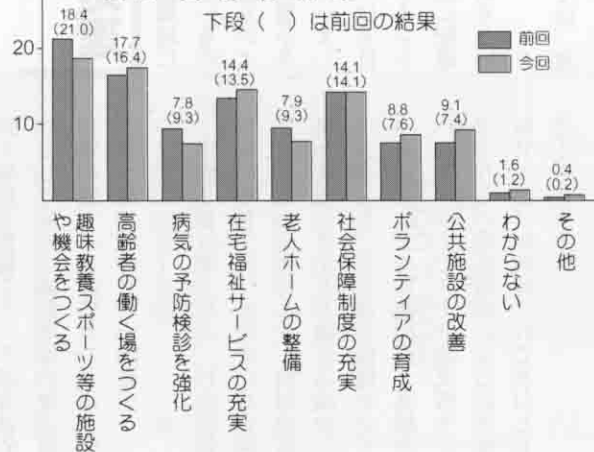


図10 高齢者対策



町の活性化を図るために柱となる産業の振興では、まずこれまで基幹産業として位置づけられてきた農業に関してお聞きしたところ、「基幹産業として今後も振興するが二六ポイント減少」、「他産業のウエイトを高くする」、「農地を転用する」を合わせると五十五%が見受けられます。(図6)

また、今後の農業経営については、図7に示したように、「現状経営」が三・〇ポイント、「規模拡大」が一・八ポイントそれぞれ前回より減少しています。「縮小したい」、「後継者がいないのでやめざるを得ない」、「やめたい」

を合わせると前回は三四・七%でしたが、今回三七・一%と二・四ポイント増えました。「わからない」という回答が三・二ポイント増えたことを考えますと、今後の農業経営については、現状経営を維持したいと考えているものの、後継者不足や将来への不安があるなかで、方向を模索している状況があると思われます。

環境にやさしく 企業誘致に期待

上曽峠や朝日峠のトンネル化をはじめ、広域的な道路整備によって、近隣市町村との交流が活発化し、町の産業立地条件は大きく変化していくことが予想されます。そのような中で、今後の工業振興方策の考え方については、図8

のような結果になりました。

「優良企業誘致」の意向が最も高いポイントになりましたが、前回より減少、その代わり「公害防止対策の推進」がポイントを増やしました。環境問題に対する意識の高まりが感じられます。八郷らしい自然を守る一方、地元にも働く場機会をつくるために企業誘致への期待が表れているものと思われます。

商業の振興では、「商店街の駐車場整備」が前回より二・九ポイント減になり、「大型店誘致」の意向がポイントを増やしてトップになりました。また、目だったものでは、「観光・レクと連携した商店経営」が一・九ポイント増加しました。(図9)

高齢者に配慮した施設づくり

これからの町の高齢者対策について、健康で生きがいのある高齢社会を実現していくために、何が大切な要素をお尋ねしたところ「高齢者が気軽に参加できる趣味教養、スポーツ等の施設や機会をつくる」が前回よりは二・六ポイント減少しましたがトップです。「高齢者にやさしい道路や施設に改善」、「高齢者の働く場の提供」、「ボランティアの育成」、「在宅福祉サービスの充実」の順で前回より増えています。(図10)

住民意識調査結果

図11 これからの開発整備(%)

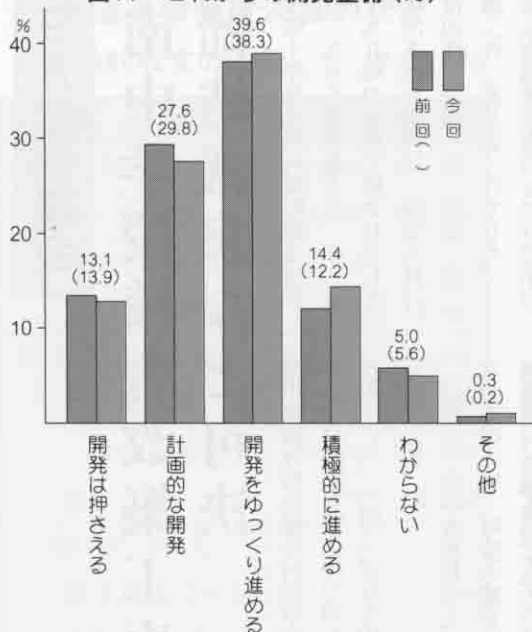


図12 所有している土地について

内円は今回、外円()は前回(%)

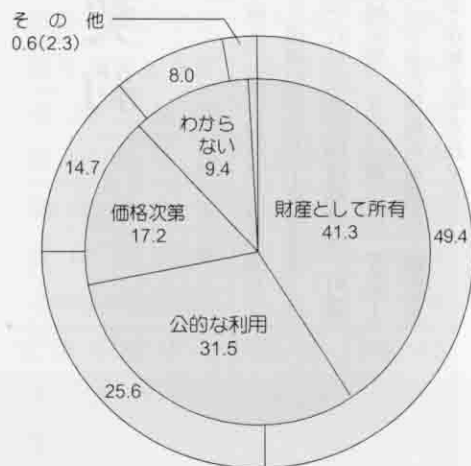
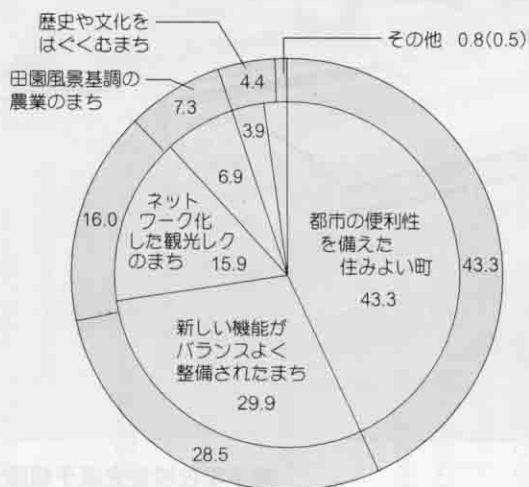


図13 将来の町のイメージ

内円は今回、外円()は前回(%)



発展性期待される まちづくり

適切な土地利用などにより、町の発展を図るために、開発整備はどのようにすすめたらよいかをお尋ねした設問は、図11のような結果になりました。「地域の特性を生かし開発をゆつくりすすめる」が一・三ポイント、「町全域を積極的にすすめる」が二・二ポイントそれぞれ前回より増加しており、これらを合わせると五五%を占めていました。現状での定住意欲をお聞きした中でも、「将来的な発展性に期待できる」という方はごく少なく、これからの発展に希望をつなぐ町全体の開発整備を望む声が多くなっているようです。

そうした傾向からか、所有する土地に対する考え方(図12)は、前回からみると大きく変化していません。「財産として所有」は、八・一ポイント減、「公的な利用」「価格次第で売却や賃貸を考えている」が合わせて八・四ポイント増えています。

とくに農地は、農業者の高齢化や後継者不在により農地の荒廃がすすんでいる中で、生産性のない土地でも財産として所有していくという意向が、前回の調査結果ではつよくみられました。

今回の調査結果では、農業の将来について「農地を転用する」と

町の 将来イメージ

いう意向が増えていること、土地に対する考え方に、農業の深刻な現状が表れており、土地への執着心はしだいに薄れてきている状況にあります。これからのまちづくりでは、美しい田園風景を守りつつ、活性化につながる土地の有効利用を、どのように図っていくかが課題といえます。

の生活環境が整った暮らしやすい町を望む声は多いといえます。

また、工業団地や住宅団地など「新しい機能がバランスよく整備された町」が一・四ポイント増えて三〇%になりました。暮らしやすい生活環境とともに、産業基盤の整備によって活性化を図り、活力ある町の姿を思い描いている方も多くなってきました。

町をとりまく環境は、常磐新線、首都圏中央連絡道路、北関東自動車道などの大型プロジェクトが現実的に動きはじめ、さらに峠のトンネル化などにより、今後めざましい変貌をとげることが予想されます。こうした中で八郷町は、今年五月に用途地域・公共下水道・都市計画道路の都市計画決定を受け、中心市街地の整備に着手しま

した。また、平成九年度に、まちづくりの基本概念となる「ゆう都八郷まちづくり構想」を策定しました。この構想は、周辺環境の変化に対応しながら、八郷町の特性を生かして、やすらぎや遊びの機能を取り入れ、八郷らしさを大切にしたまちづくりをすすめていくものです。

今回行った住民意識調査の集計結果をはじめ、みなさんからだきまりましたご意見やご提言を生かしながら、将来の発展に希望がもてるまちづくりに積極的に取り組んでいきます。

調査対象となられたみなさんには、お忙しいところご協力をいただきありがとうございます。

9月定例議会

南中学校校舎改築工事の契約 締結議案など可決

平成十年第三回八郷町議会定例会は、九月八日招集され、十六日まで九日間の日程で開かれました。提出された案件は、議案八件、陳情四件、請願一件、諮問二件、決議二件、意見書一件でした。おもな内容は次のとおりです。

議案

〔補正予算関係〕

▽十年度一般会計補正予算(二号)
▽十年度下水道事業特別会計補正予算(一号)

地域経済対策による補正など

一般会計予算は、歳入歳出それぞれ三億四二八万八千円を追加し、総額を百三億五、七〇四万一千円としました。

歳入の主なもの、農林水産業費で単町の農道整備事業が地域経済対策事業への組み替えに伴って、分担金負担金で農道整備受益者負担金が二、七〇〇万円の減、県支出金は、農林水産業費県補助金で

棚田地域等緊急保全対策事業補助金二、八五三万九千円の増などが大きく、三、一四二万五千円の増で正増でした。

ほかに、前年度繰越金九、八二〇万七千円の増、町債の補正は、地域経済対策事業ですめる農道、町道整備事業に伴うもので、合わせて一億九、六五〇万円の増になりました。この起債については、後年度の元利償還金の四〇％について地方交付税措置があります。

歳出は、民生費の介護保険費が、介護保険制度の実施に判うアンケート調査にかかる委託料等の補正があり、五一九万八千円が増になりました。農林水産業費は、単町の農道整備や棚田地域等農道整備事業、林道改良事業の補正で合わせて一億七九〇万七千円の増でした。土木費は、町道改良工事、下水道事業への繰出金で一億七、九三万七千円が増になりました。下水道事業特別会計は、歳入歳出それぞれ四億一、二〇二万二千円を補正増し、総額は九億二、二二〇万八千円になりました。

歳入では、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業、それぞれにかかる国庫補助金、町債の補正増。また、歳出は、管渠工事、下水処理場用地購入、補償金などが補正増されました。

〔条例契約関係〕

▽八郷町国民健康保険条例の一部改正▽八郷町医療福祉費支給に関する条例の一部改正
▽消防ポンプ自動車購入契約の締結▽小型動力消防ポンプ付積載車購入契約の締結▽八郷町立南中学校校舎改築工事契約の締結▽茨城県フラワーパークボタン園造成植栽工事契約の締結

契約関係では、柿岡下宿地区に配備予定の消防ポンプ自動車一台、須釜および山崎地区に配備予定の小型動力ポンプ付積載車二台の購入契約の締結案件を提出し、原案どおり可決されたほか、南中学校校舎改築、県フラワーパークボタン園の造成植栽工事契約の締結案件を提出し次のように決まりました。



南中学校校舎完成予想図

〔南中学校校舎改築工事〕

契約の方法

指名競争入札

契約金額 十一億九千七百万円

相手方 (株) 岡部工務店

代表取締役飯島信章

日立市多賀町二丁目十番七号

工期 平成十年九月十七日～平成十一年十二月十日

〔フラワーパークボタン園造成植栽工事〕

契約の方法

指名競争入札

契約金額 七千四百五十五万円

相手方 (株) 坂田園芸

代表取締役完賀浩光

新治郡新治村上坂田六一〇

工期 平成十年九月十七日～平成十一年二月十六日

認定 水道事業会計

9年度の決算まとめ

平成9年度の水道事業会計は、

収益的収支の状況(左表参照)についてみますと、事業収益は六億四

一七三万三千円(千円未満四捨五

入) 事業費用六億一、九二七万円

営業利益(A-E)は前年度と比較しますと減少しましたが、六、

五七三万三千円の利益が生じまし

た。また、経常利益一(A+B)

一(E+F)は、二、三三二万

六千円になり、純利益(D-H)

は二、四六六万三千円でした。

九年度の給水状況は、年度末給

水件数六、五五〇件、給水人口二

九、九四八人で前年度に比べ給水

件数、給水人口ともに増加し、年

度末の普及率は九六・〇%になり

ました。

年間配水量は、二二七万二、四

一五㎡、有収水量は一九二万七、

三六㎡で有収率(有収水量/配水量)

は八八・三〇%と前年度に

対してはほぼ横ばいの水量です。

しかしながら、施設の老朽化に

よる漏水等もあり、有収率を現

状のまま維持していくことは困難

な状況にあります。今後も、漏水

調査を継続して有収率の向上と

貴重な水資源の有効利用に努めて

いくことにしています。

九年度の供給単価(給水収益/有収水量)

は二四〇・二五円に対し、給水原価一(総費用-受託工

五円で八二・一円上回るとい

う赤字構造が依然として続い

ています。今後とも経費節減

にいつそう努力していかなく

ればなりません。

決算監査の結果について次

のような監査委員の意見が付

され、議会に報告されました。

〇本年度の料金徴収率は八七・

八八%と対前年比一・五二%

減少し、未収金が増加傾向を

示している。未納料金に対し

ては、延滞金を徴収すること

も検討されたい。

〇給水原価と供給単価の格差が拡

大しているため、経費節減に

いっそう努力されたい。

〇減債積立金が五千万円となつた

ので、高利率の企業債の繰上償還

について検討されたい。

〇水需要の増加に対し、水源を確

保し安定供給とサービスの向上に

努め、施設の老朽化に対する対応

策を推進し、町民の生活用水の確

保に万全を期されたい。

請願・陳情は各常任委員会で関

係課の説明を求めて審査が行われ、

その経過は本会議に委員長から報

告があり、それぞれの案件は次の

ように決まりました。

▽ゆたかな教育を実現するため義

務教育費国庫負担制度の堅持を求

める請願は採択されました。

陳情で採択されたもの

▽「核兵器廃絶、平和都市宣言」

に関する陳情

▽八郷町商工会館建設に係る町有

地借用に関する陳情

▽難病患者に対する見舞金制度の

制定に関する陳情

継続審査となったもの

▽学童保育の設置についての陳情

(7)

水道事業会計決算の状況

収益的収支の比較

(単位：千円)

項 目	平成8年度	平成9年度
A 営業収益	477,345	478,537
給水収益	460,780	460,656
受託工事収益	0	0
その他の営業収益	16,565	17,881
B 営業外収益	138,386	163,196
受取利息	3,008	3,566
一般会計補助金	125,000	155,000
雑収益	378	4,630
C 特別利益	0	0
固定資産売却益	0	0
過年度損益修正益	0	0
D 収益合計	615,731	641,733
E 営業費用	386,724	412,806
原水及び浄水費	113,142	113,905
配水及び給水費	23,471	22,309
受託工事費	0	0
総係費	113,277	115,657
減価償却費	136,834	154,909
資産減耗費	0	6,026
その他の営業費用	0	0
F 営業外費用	203,124	205,101
支払利息	203,124	205,101
雑支出	0	0
G 特別損失	386	1,363
固定資産売却損	0	0
過年度損益修正損	386	1,363
H 費用合計	590,234	619,270

(消費税は除く)

監査委員の意見



諮問

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員については、吉田廣司氏(柿岡・69歳)、島田一夫氏(半田・64歳)の二人を候補として推薦する案を提出、異議なしと決定されました。

吉田氏は留任、島田氏は、これまで委員を務めていた中田守文氏(大増)が任期満了となるため、新たに推薦されたものです。

請願・陳情

請願・陳情は各常任委員会で関係課の説明を求めて審査が行われ、その経過は本会議に委員長から報告があり、それぞれの案件は次のように決まりました。

▽ゆたかな教育を実現するため義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願は採択されました。

陳情で採択されたもの

▽「核兵器廃絶、平和都市宣言」に関する陳情

▽八郷町商工会館建設に係る町有地借用に関する陳情

▽難病患者に対する見舞金制度の制定に関する陳情

継続審査となったもの

▽学童保育の設置についての陳情

ダイオキシンを考える

最近、古くなったごみ焼却場から排出されるダイオキシンが、人体や動物に与える影響が大きな社会問題になっています。このダイオキシンとはいったいどんなものなのでしょう。また、環境や人体に悪影響を及ぼすといわれるダイオキシンはどんな物から、どんな状況で発生するのでしょうか。そして、発生を抑制していくために、わたしたちは、どうしていかなければならないのでしょうか。みなさんと一緒に考えてみましょう。



昨年八郷町くらしの会（吉野寛美会長）が中心になってダイオキシンに関する学習会が開かれました。参加者は健康に及ぼす影響など危険性について認識を新たにしました。

『そもそもダイオキシンとは？』

ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン七十五種類とポリ塩化ジベンゾフラン百三十五種類、合わせて二百十種類の有機塩素化合物を総称してダイオキシン類と呼んでいます。これらは毒性の強さがそれぞれ異なっていて、2-3-7-8TCDD（四塩化ダイオキシン）と呼ばれる物質がダイオキシンの仲間でも最も毒性が強いとい

われています。

ダイオキシンは、種類によって毒性が大きく異なりますので、毒性を評価するときには、2-3-7-8TCDDの毒性を一つとして他のダイオキシンの毒性の強さを換算して評価します。この場合にはTEQという単位が使われます。

『ダイオキシンはどんな性質？』

ダイオキシンは、無色無臭の固体で、水に溶けにくく脂肪などには溶けやすいという性質を持っています。このため、主に体内の脂肪に吸収され、大部分は蓄積されてごくわずかな量が分解されて体外に排出されます。しかしその速

度は遅く、人の場合は半分の量になるのに約七年かかるといわれています。また、ダイオキシンは他の化学物質や酸、アルカリとは容易に反応しない安定した性質を持っています。太陽からの紫外線で徐々に分解されることが分かっています。

『健康への影響』

ダイオキシンは、わたしたちの体にどんな影響を与えるのでしょうか。国ではまだ研究段階にあるため明らかにされていませんが、WHO（世界保健機構）の国際がん研究機関では、実験の結果をもとに人への発がん性の強さをコメントしています。またダイオキシンにはホルモンと似たような性質があり、甲状腺機能の低下や、免疫機能の低下、生殖毒性などの影響が知られています。

『ダイオキシンの発生源は？』

ダイオキシンは、炭化水素や塩素を含むプラスチックやポリ塩化ビニールが燃えると発生します。大きな発生源として問題になっているのは、処理機能の低いごみ焼却場などで、二百度以下の温度でごみを焼却した場合に発生します。ほかに金属や紙などの塩素漂白工程などでも発生しています。

また、家庭で塩素系のごみを燃やすことによっても発生します。森林火災や火山活動など自然界でも発生するとされ、かなり昔から存在していたといわれています。

『ダイオキシンの発生を防ぐには』

ごみ焼却場からのダイオキシンの発生は、ごみを焼却するときに八百度以上の温度で完全に燃やすことによって大部分は防ぐことができます。

また、各家庭では塩化ビニール樹脂などの塩素で作られてい

る製品の使用を控えたり、ごみとして廃出される量を減らしたりするなど、ごみの後始末を考え、生活を見直す必要があります。

また、塩素系のごみは家庭で燃やさないように心がけることが大切です。

『塩素』に気をつけて

＊ダイオキシンの発生する

プラスチック類

塩化ビニール樹脂・塩化ビニリ

デン樹脂製品

＊発生しないプラスチック類

ポリエチレン・ポリプロピレン・

ペット樹脂・ABS樹脂・ポリ

スチレン製品

プロ選手を目ざす

クラブ紹介

局面に応じたプレーを



つくばFCのみなさん

つくばフットボールクラブ

日本サッカー協会公認指導員のもとでサッカー活動をしているクラブです。クラブはことしの4月に結成したばかりで、小学校2年生から中学生までの子どもたち30名が、林小学校のグラウンドで毎週土曜日と日曜日の2回にわたり練習を行っています。雨天時も小学校の体育館を使って練習に励んでいます。

練習では、「局面に応じたもっとも適切なプレーが出来る選手の育成と、フェアプレーの精神を身につけさせるとともに、プロ選手を目ざすスターを育てる」ことを目的としています。

サッカー大会、他チームとの交流試合、フットサル大会にも参加し、第8回全日本フットサル大会で県大会出場、県南少年サッカー大会では予選2位、全日本サッカー大会においては、予選3位と優秀な成績をおさめています。

これから予定している試合にもさらなる活躍が期待されます。

クラブ員募集中！

- 対象 小学校2年生～中学生 各学年11名
- 会費 年会費5,000円
財団法人日本サッカー協会登録料 1,000円
財団法人スポーツ安全協会保険料 450円 } 計6,450円
- 申込・問い合わせ先 石井稔也 ☎44-1362
白沢芳朗 ☎43-0878

花と緑の楽園
茨城県 フラタパーク

園芸教室

梅の剪定

(樹勢回復・収量向上)

梅は茨城県の木で、観賞木であり主要な果樹である。

しかし、当地方の梅は放任状態のものが多く、毎年思うような収穫が得られないことを聞く。十一月下旬から十二月にかけてが梅の剪定の時期。是非実行し、花も実もある梅にしたい。

◆放任樹対策

放任樹では、中心部がこみ合っており、花は咲くが実はサッパリ。中心部にある立ち枝や、主枝、亜主枝のつけ根から出た立ち枝は切り落とすと共に、主枝、亜主枝から出ている枝(側枝)も古いものは間引き、日当たりと風通しが良くなるようにしてやる。翌年は主枝、亜主枝上から元気な徒長枝が出てくる。

◆徒長枝の活用

ことし伸びた勢の良い長い枝



(徒長枝) が適当な所にあった場合、これを残し、先端の三分の一～四分の一を切り落とし、四十五度くらいの角度にヒモで引いてやる。翌年はこの枝から多くの短果枝(実のつく枝)が出て、翌々年には多くの花と実がつく。この剪定を継続してやれば、毎年徒長枝が発生し、古い側枝が更新でき、三年で三年未満の新しい側枝ばかりになる。枝が若返れば、根の活力も高まり「ことしは花が早く咲いて、晩霜があつたから梅は不作だ」と言うことは少なくなる。力のある枝葉と根から力のある花ができ、寒さにも強くなる。

徒長枝は、役に立たない枝だが、使い方次第で有効枝になる。

(園芸課 矢口)

郷土の歴史を彩る人々

山県大武の門人

園部

文之進

かと思われる。

九代将軍徳川家綱の側近として文之進として知られていた山県大武であったが忠告の死去によって大園家を辞し、そのまま江戸で塾を開いていた。忠告は根小屋の領主である。

山県大武の墓(首塚)が町内根小屋、泰寧寺さん境内の墓域にひっそりと建っていること。その大武の首をひそかに刑場から盗みだし、この根小屋まで持ち帰り、泰寧寺さん境内の墓域に仮埋葬した人が根小屋の人園部文之進であるということ。この二つのことぐら

いが町内の人たちに知られている文之進像でもあろうか。

なにしろ資料といえるものはごくわずか。いい伝えられていることも少なく、しかも間違いがあつて……。二百数十年の昔はやはりむかしであつた。

文之進は、常陸国新治郡根小屋村の郷士、園部家九代目の当主小市右衛門の長男として生まれている。しつかり者といわれる母、姉そよと弟文之允らに囲まれて育つ。父親の郷士の気風をそのまま受けて育つたといわれる文之進は、長じて滝川家の執事として、父の後を継いで仕えること数年。父の小市右衛門が死去するや、何か感ずる事があつてか、滝川家を辞して家に帰り、そして江戸へ出たといわれる。当時山県大武は江戸で塾を開いていた。宝暦十年のころ

その塾へ文之進は書生として雇われ一年近く働き、また郷里へ帰る。そして妻を娶り家庭の一切を姉のそよに委ね、弟の文之允を同伴して江戸に出る。

そのころの大武の塾は繁昌していた。人見氏の随筆に「弟子三千、門前日嘩」とある。人見氏の見た状況である。主著の「柳子新論」はそのころすでにできていたといわれる。真正面から幕府政治の打倒を唱え、天皇政治に復古すべきだという激しい議論を展開していた大武の思想に、共鳴する武士も多かった。大武の塾の書生として過ごす文之進。尊敬と深い信頼をよせる大武のもとで、弟が病のため故郷に帰ると、遂に文之進は大武の私塾に入り学ぶこと数年。

大武が死刑となる明和事件は、大武の門人の裏切りによって発覚し、二月十八日、大武と藤井右門らは捕らえられる。

明和四年八月二十二日反逆罪により刑死。首は刑場にさらされる。文之進は首を奪い、籠にかくし



山県大武の墓がある泰寧寺(根小屋)

て根小屋へ持ち帰り二十四日の未明密かに家人を起こしていう。

「これは我が師大武先生の首である。時勢は先生を許さず遂に首を落とされ、さらされる。見兼ねてここへ持つて帰った。我が家の墓に鎮めて師の恩に報いたい」と。しかし母と姉は崇め尊びまた恐るることも感じてか「我が祖先の泰寧寺の墓所に仮埋葬をして、和尚に許しを乞え」といわれる。

急ぎ埋葬し、直ちに慧眼大和尚に許を乞うと大和尚いわく

「勤王の志士既にして逝くか。誠忠の士に報ゆる為には我ら郷人も供養の碑を建ててこれを祀らんとす。文之進よ心を安んぜよ」と。大和尚はすでに時代の趨勢を見越しておられたか。

しばらく身を隠していた文之進は九月、密かに和尚と家族に別れを告げ郷里を出たが、今尚その行方は知られていない。

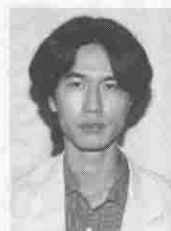
町文化財保護審議会委員田上静子

●最近気になる病気

「切レル」について一考

豊後荘病院

精神科 水挽 貴至医師



昨今、中学生が衝動的に他者を傷つけ、時に殺害してしまうという痛ましい事件が話題になっています。これが、「切レル」といった表現で取り沙汰されているのは周知の通りですが、病気が否かはさておき、今回はこの問題を精神的に取り上げてみようと思います。まず、怒りや不安を抑えきれないということとはどういうことなのでしょう。実はその根深い部分に、幼少時のお母さんとの関係が影響を与えているらしいということ。40年ほど前から指摘されてきました。生まれたばかりの赤ちゃんは、自分では何もできない、極めて非力な存在です。この時期に突き放されてしまったり、満足ゆくまでおっぱいを与えられなかったりした子どもは、心の奥底に他人への不信感や恐れを抱き続け、自分を大事にするとはどういうことか知らないまま大人になってゆきます。実際見捨てられることを極端におそれるあまり、他人の些細な言動に自分が拒絶されたという意味付けをし、激しい気分の落ち込みや怒りにさいなまれる人たちがいます。彼女(女)らは、その苦痛を紛らわそうと手首を切ったり、関心をひこうと自殺を繰り返したりしますが、そうしたケースは境界性人格として精神的治療を要する場合があります。ではそうした感情が他人に向くとどうなるのでしょうか。誰しも、思春期の自我が未熟な時期に、馬鹿にされるのではないか、いじめられるのではないか、という恐れを抱くことがあります。しかし他人への根深い不信感が根底に潜む場合、そうした恐れが、些細な契機で、制御不能な「切レル」という形で行動化に及ぶまでに増大する場合があります。ではなぜでしょうか。遺伝、環境ホルモン、攻撃的なテレビ番組、多重人格やその他の精神疾患、脳波異常などとの関係も指摘されていますが、やはり何をしておいてもお母さんの愛情が、子の将来の心の安定に与える影響は、絶大であるといわざるを得ないでしょう。

わたしの手料理

卵の袋煮&サケの
みそマヨネーズ焼き



食生活改善推進員 高砂歌子(真家)

塩分ひかえめ簡単料理

〔作り方〕 (4人分)

★卵の袋煮★

- ①油揚げ小3枚は熱湯を通して油抜きし、端を切って、袋状に開く。かんぴょう3本を長さ15cmに切り、水にひたしてもどしておく。
- ②油揚げの口を開いて、卵1個を割り入れ、かんぴょうで結ぶ。これを3個作る。
- ③だし汁1カップ、しょうゆ小さじ2、みりん大さじ2を煮たて、②を入れて弱火で約5分煮る。
- ④にら50gは切って、③の煮汁でさっと煮る。
- ⑤③を半分に切って、④を添え、煮汁をかける。

★サケのみそマヨネーズ焼き★

- ①生サケの切り身2切れは、塩少々、酒大さじ1をふり約5分おく。
- ②温めたオーブントースターで①を約5分焼き、みそ、マヨネーズ各大さじ1を混ぜたものを塗り、さらに約1分焼く。
- ③器に盛り、ゆでたブロッコリー2房を添える

わが家CONTE



下林

和賀 みなみちゃん

父 彰さん 母 明美さん

平成8年11月29日生まれ

♥家族からの一言

砂遊びと水遊びが大好きな、とても活発な子です。いとこのおねえちゃんたちが来ると、何でも真似をして喜んで仲良く遊びます。お話も上手になってきました。

素直な元気で明るい子に育ってほしいです。

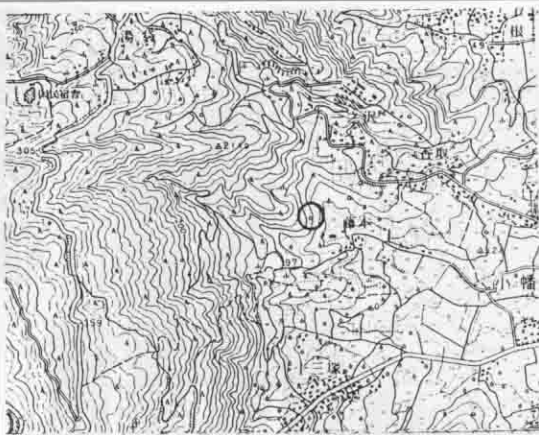
八郷の地名

⑦

児墓(ちごはか)

〔小幡地区〕

(上)



「児墓」周辺地形図

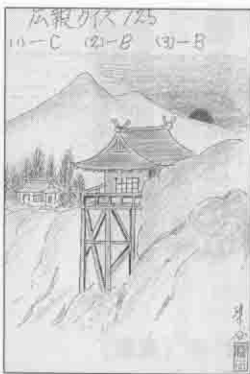
民俗学上の問題に「両墓制(埋め墓)」という葬祭行為に関する研究領域がある。この両墓制は、遺骸を埋葬する場所と礼拝供養する場所とが分離されている習俗で、これまでに多くの民俗学者によって、分布とその発生、歴史的背景や地域的特徴などについて種々検討がなされ、伝統的な習俗でありながらその実態については千差万別であることが明らかにされている。この種の葬送儀礼は中世末から近世初頭の成立と考えられているが、それ以前に遡る古墳などに集約される古代社会の葬送儀礼とは本質的に著しく異なる他界観・靈魂観が指摘されるとともに、その推移との関連を想起する場合、やはり大陸からの仏教文化の影響を見のがせない。仏教思想は歴史の推移と平行して中央から地方へと波及していき、その過程において一般階層にも受容されるようになり、当初は埋葬地において比較的長期にわたり死者に対する祭葬行為がなされていたのが、しだいに埋葬地を忌避する風習に移行していった。そうした歴史的・宗教

的背景から生じた諸問題を抱えながら変貌していく墓制は、実に関心を惹く日本民族の伝統文化のひとつといえるのである。

かつてわたしは、広報「やさこ」に八郷町に点在するいくつかの両墓制について紹介したことがある。今回は、当該地に五輪塔や宝篋印塔などの供養塔の類はまったく見当たらないばかりか、区域を画する「しきび」や「さかさ」という神仏への祭祀行為と深くかかわる樹木が植えられていた痕跡もないため、存続期間や廃絶の時期を特定できないとしても、現存地名と多少の示唆的伝承を根拠にして、県内では殆ど例をみない埋葬行為(埋め墓)が維持されていたことを推察でき得る事例をあげてみたい。

小幡地区の十三塚集落から北方に占める山の中に明徳元年(一二九六)の開山と伝える薬王院(真言宗)旧跡に不動明王堂がある。この境内から東の方向で、緩傾斜を呈して川又川とその支谷に形成される沖積地を眺望できる標高八十mほどの高所に「児墓(ちごはか)」と訓じる

公称字名が存在する。おそらく江戸期に幼児を対象にして営まれた埋め墓の名残りの地名であろう。本来は「稚児」と表記すべきところをあえて「児」を充てているのは、当時、被葬者は「乳飲み子」「あかこ」から幼児におよび、それらの他界の動機と年齢的な制約が主たる要因であったように思われてならない。でなければ、八郷町に隣接する町村域の稀少慣行例の中に、埋め墓を「男墓」「女墓」と分ける傍らに、区画を別にする「子ども墓」と称する埋め墓が設けられている。これが一般的な呼称とみられるが、当該地のそれは、埋め墓であっても一般的な「子ども墓」とは性格の異なる特徴を顕現するために、あえて「児」が充てられたように思われる。おそらく、神社・寺院などにおける祭礼・法楽の催事に伴う行列に美装して参加する「稚児」のはれやかな姿とは反対に、黄泉・冥土の世界に旅立つ境遇を余儀なくした「児(ちご)」への憐れみの心情を示す語句と理解できよう。八郷町文化財保護審議会委員 西宮一男



部原 染谷和夫



川又 雨 貝 二美子

広報クイズ 125

①-C ②-A ③-B



上林 渡 辺 幸 乃



下林 氏 家 寛



川又 YUMI

みんなの ひろば

私も

ひとこと

(ボランティアで思いやりの心を)

報において、ワークキャンプに参加された生徒さんたちを拝見したところとてもイキイキとした目をしていました。わたしも高校時代に、知的障害者へのボランティア活動をしていました。彼らと触れ合うことによって、やさしさと思いやりの心を学ぶことができました。

ぜひ、このような体験を数多くの子どもたちにしてもらいたいですね。そして、青少年犯罪の数が少しでも減ってくれるといいと思います。

部原 大湖千恵

❖ 夏休みの間、ボランティア体験ワークキャンプに参加した中学生の生徒

習字コーナー

評 玄潮会理事 森 浩亭

林小一年 飯塚こうへい

元気いっぱい力あふれる作品です。

グリーン
いっつかうへい

瓦会小二年 鈴木さやか

むりがなく、おだやかな作品です。

しみこ
二ねん すず木さやか

さんは、目隠し歩行など障害者の立場を理解したり、お年寄りへのボランティア活動を体験することによって、人に対するいたわりや優しき、奉仕する心が芽生えたことでしょう。人は互いに助け合いながら生きています。相手に対し、いたわる心を忘れずに持ち続けていきたいですね。(広報係)

(自分の巣を守る蜂たち)

わ が家の軒下に雀蜂より少し小さい蜂が六月はじめ頃から巣を作り始めました。(中略) 毎朝起きるたびに廊下から眺めていたところ、巣はきれいな模様を作りながら、日増しに大きくなってきました。直径三十センチくらいになったある日、一匹の大

きい雀蜂が巣のまわりに来て、蜂たちはその蜂を追ひ払って戦っていたようでしたが、時には小さい蜂が殺されて下に落ちてくるようになりました。そのうちに雀蜂は二匹、三匹とだんだん多勢になってしばらく戦っていました。ある日、巣の蜂は皆殺されてしまいました。巣は半分くらいに壊されていました。死ぬまで自分の巣を守って戦っていた蜂がかわいそうになりました。

❖ まるで蜂の生死をかけたドラマのようですね。自分の巣を必死に守ろうとする蜂たちの姿が目につかなくて、よかったです。(広報係)

下青柳 富田 静

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 127

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①住民意識調査の回答率は何%で
したか？

- (A) 70.5%
- (B) 72.4%
- (C) 71.4%

②9月に行われた議会定例会は平
成10年の第何回の定例会？

- (A) 第1回 (B) 第2回 (C) 第3回

③フラワーパーク「秋バラまつり」
は何月何日まで開催してますか？

- (A) 11月22日
- (B) 11月8日
- (C) 11月15日

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ127と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成10年11月20日

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙12月号

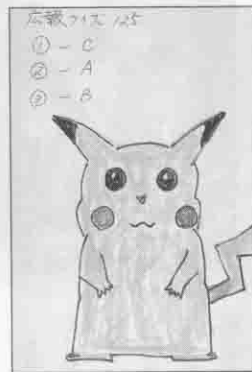
〔広報クイズ125の当選者の発表〕

正解は1-C、2-A、3-Bでした。
応募総数47通、正解42通の中から
次の10人が当選しました。

大槻登美(東成井) 奥村友香(山
崎) 桜井洋子(山崎) 鈴木沙有里
(柿岡) 高橋希(大増) 萩原照子
(月岡) 萩原志づ(月岡) 松本恵
(根小屋) 山中和(片野) 渡辺真
(柿岡) [敬称略]



P.N さ ゆ き



東成井 鶴井美由紀



P.N 川神ヒロ

●やさと文芸

短 歌

吉田次郎選

長雨に日差し乏しく夏も過ぎこおろぎの鳴く秋立ちにけり

真家 川崎 夫 久

勝敗はときの運命と人の言ふ悲喜こそもの球児らの顔

東成井 小島 せん

妻逝きし夏の夕べの思い出は吾にせつなしひぐらしの声

吉生 土佐 信司

俳 句

綿引鼓峰選

近道を待ち伏せのごと威銃

柿岡 大塚 比 呂

野佛の頬杖伝ふ秋の雨

柿岡 九島 久 林

一面のコスモスばかり休耕田

東成井 小池 亀太郎

俚 謡

鈴木弦月選

仕舞い忘れて鳴る風鈴の夜半に淋しい秋の風

下林 小野瀬 午 風

風化させまい日本だけが受けた原子のきのこ雲

下林 岡崎 よし

笑顔隠せぬ千歳の契り金の屏風のくみ酒

下林 白井 富喜江



秋祭りが地区それぞれに行われ
た中、小桜地区では小桜祭十周年
記念として自衛隊音楽隊を招いて
文化祭とレクリエーションが盛大
に行われました。(昭和三十一年)



「まち」の「話」題で「き」ごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課内線一三四三)

交通事故「なし・なし」

秋の全国交通安全運動の一環として、九月二十五日に柿岡下宿交差点で立哨指導が行われました。当日は町と、交通安全二つと、パンフレットをドライバーの皆さんに配りました。

「友の会八郷支部、石岡警察署の皆さん、交通安全事故を起こさないためにも、一人ひとりの運転に対する日頃からの心がけが大切です。」

ことしの出来ばえは？ 『果実品評会』

瓦会地区の両桁山寺集落センターにおいて、果実品評会が開かれました。こち代わりに粒の大きさは、大きくて、色づきはぶどうの生産技術の向上を目指し、毎年行われているもので、ことしは四十六名の組合員の皆さんが参加しました。

これからは、六月に行われた立毛品評会と果実品評会を合わせて入賞者を決め、一月に表彰式が行われる予定です。

満開のバラ香る中で 『秋のモデル撮影会』

茨城県フラワーパークにおいて、十月三日、「秋バラまつり」の一環として、秋のモデル撮影会が催されました。二名のプロのモデルさん、三名の水戸の梅娘さんたちが満開に咲いたバラの中でカメラマンの注目を浴びていました。

当日は素晴らしい秋晴れの中、入園者は千六百人をこえ、バラのかぐわしい香りを楽しみながら、訪れた方々はさわやかな秋のひとときを過ごしていました。



ときめき
ティータイム

白田 昌子

(加生野・23歳) さん

入社して三年目になります。スポーツは週に一回のバレーボールとダンス。これからは、油絵に挑戦してみたいです。



ありがとう
ございます

*八郷町交通安全推進協議会へ歩行者用横断旗と旗立てポール26基

(旬谷島組土木 2基)

竹林組 2基

㈱鈴木工務店 2基

浜田建設工業㈱ 4基

タガミ・オートワークス 2基

田中自動車整備工場 2基

野村建設㈱ 2基

2基

ハイキングで森林浴

町民ハイキング大会が九月十三日に日光方面で行われました。

当日は久しぶりの晴天に恵まれ、八十七名の参加者は、湯滝を出発して、三本松までの四・五キロから五キロのハイキ

ングコースを三時間かけて歩きました。

すがすがしい森林の空気にふれ、川のせせらぎを聞きながらみんなと一緒に歩いたハイキングコース。参加した皆さんは秋の一日を満喫したことでしょう。



なごやかに賑わう

『敬老会』

九月十五日の敬老の日に、各地区で敬老会が催されました。

林地区は、林公民館で行われ、館内は多数の参加者でいっぱいになりました。

主催者あいさつ、来賓あいさつ、祝電を披露した後、林小学校の児童二年生、四年生、六年生から、敬老を込めた作文

の発表がありました。乾杯、乾杯が終わると、余興の場が用意され、林小学校のPTAの役員さんでつくった「アリスの会」の紙芝居や、柿岡の鎌田俊さん率いる「民謡尺八同好会」からの熟練した演奏の披露によって館内は、さかんな拍手で賑わいました。



十五夜は子どもたちが主役！ 『大妻ぼった』

十月十五日の十五夜の夜に、ここ芦穂地区の山居・上寺から子どもたちの威勢のいい声が響きわたっていました。

「大妻、小麦、三角畑にそばあたれ」さといもの茎の入ったわらを棒状に編んだものを、子どもたち一人ひとりが持ち、各家庭の庭でこのかけ声をあげながら、一斉に地面をたたきます。それからおひねりを頂き、それぞれの家庭をまわります。

これは、江戸時代ごろから伝わっている風習で、秋の豊作を祈願する子どもたちの行事です。農民にとっての庭は、収穫した穀物を干す大切な場所であり、その庭をたたくのは、農作物を荒らすもぐらを寄せつけないようにするためです。

このような風習の多くは芦穂地区の中に今も残っています。これから大切にしながら次の世代に受け継がれていくことです。



そば処 中津川 2基
土谷モーターズ 2基
ハビネス 6基

秋雨前線が停滞して梅雨が逆戻りしたような九月の天気。かつてセフテンバーレイン（九月の雨）という女性歌手の歌に「九月の雨はせつなくて」とありましたが、そんなせつない風情のあるような気分にもなれませんでした。

外の行事はことごとく流れたり延期になったりで予定どおりに運ばなかったのではないのでしょうか。十月に入ってやっと抜けるような青空が見られ、やっと晴々とした気分になりました。三十八年ぶりに晴々とした気分浸ったプロ野球チームがありました。三十八年間応援してきたファンの信念はすごい。そのファンが、これまで経験したことがなかった感激の瞬間「こういう喜び方をしたらいいのか」とのことはなるほど。

地元の間も、景気が不調な時期に活気が生まれると大喜び。巨人ファンとしては、せめてせつない気持ちで大サービスの浜の中華でもいただきたかったですね。（市）

バラの香りにさそわれて

茨城県フラワーパークでは、11月15日まで「秋バラまつり」を開催しております。園内は、5百品種、3万株ものバラが色とりどりに咲き誇り、さわやかな香りに包まれています。また、隣接する「ふれあいの森」では、スピード感あふれる花のスベリ台や、周りの景色が展望できるフラワーサイクルなど、楽しい乗り物も用意しております。11月13日の県民の日は、町民の皆さんは入園無料となります。この機会にご家族やお友達とくつろぎのひとときを過ごしませんか。皆様のご来園をお待ちしております。



フラワーサイクル



茨城県フラワーパーク

町民ご招待券

○本券一枚でお一人様限り
○平成10年11月13日当日限り有効

茨城県フラワーパーク

町民ご招待券

○本券一枚でお一人様限り
○平成10年11月13日当日限り有効

茨城県フラワーパーク

町民ご招待券

○本券一枚でお一人様限り
○平成10年11月13日当日限り有効

県民の日11月13日(金)

町民無料感謝デー

★町民ご招待券を忘れずにお持ちください。無料で入園できます。ただし、花のスベリ台・フラワーサイクルのご利用は有料となります。

イベント情報

フラワーデザイン展 11月8日(日)～11月15日(日)
バラの手入れ教室 11月8日(日) 13時30分～
フラワーデザイン教室 11月14日(土)・15日(日) 11時～・14時～
秋バラプレゼント 11月15日(日)
シクラメン・シンビジウムまつり 11月22日(日)～12月23日(水)
シクラメン人気コンテスト(12月7日)やシクラメンオークション(12月14日 13時～)などを行います。
※お問い合わせは ☎ 四二一四二一一へどうぞ。